◆◇◆◇ 8. SGS Forestry ◇◆◇◆

(1) 活動の概要

国際的な民間認証期間である SGS は、森林分野における吸収源プロジェクトに関するハンドブック的な資料を作成している。

(2) 森林・土地利用分野における活動の概要：

SGS Forestry Carbon Offset Verification Services
目次

Book 1 背景 (Background)

1. はじめに

2. 背景
   - 2.1 炭素オフセットと林業
   - 2.2 JIとAIJ
   - 2.3 炭素オフセットプロジェクトの定性的分析
   - 2.4 炭素オフセットの定量化
   - 2.5 独立検証の必要性とSGSの炭素オフセット検証サービス

3. SGS Forestryの炭素オフセット適格性クライテリアとプロジェクトデザインの持続可能性
   - 3.1 受け入れ可能性（Acceptability）
     - 3.1.1 地域開発と経済的優先度
     - 3.1.2 ホスト国のAIJ受け入れ可能性
     - 3.1.3 外部的予測
   - 3.2 追加性（Additionality）
     - 3.2.1 ベースラインとプロジェクトケース
     - 3.2.2 ベースラインの決定
       - 3.2.2.1 歴史的連続性
       - 3.2.2.2 将来トレンドの予測
     - 3.2.3 プロジェクトの追加性の決定
       - 3.2.3.1 排出量の追加性
       - 3.2.3.2 プログラムの意図（intent）もしくは追加性
       - 3.2.3.3 資金の追加性
   - 3.3 間接影響（Externality）
     - 3.3.1 GHGに関する間接影響
       - 3.3.1.1 スリッページ（Slippage：ずれ、損失）
       - 3.3.1.2 リーケージ
     - 3.3.2 GHG以外の間接影響
       - 3.3.2.1 開発への影響
       - 3.3.2.2 環境面の課題（GHG以外）
   - 3.4 キャパシティ
     - 3.4.1 資金的キャパシティ
     - 3.4.2 管理キャパシティ
     - 3.4.3 インフラ及び技術的キャパシティ
     - 3.4.4 デモンストレーションの可能性
     - 3.4.5 リスク

4. **炭素オフセットプロジェクトによる林業タイプ**
   4.1 炭素蓄積推進のための林業アプローチ
- 新規植林、再植林、森林回復（forest rehabilitation）
- 拡充植栽（enrichment planting）
- アグロフォレストリー
- 林学的技術
- 訴状改良手法
- 樹種の選択
- 成長サイクルもしくはローテーション期間
- 木材の最終利用

   4.2 炭素放出の防止もしくは削減のための林業アプローチ
- 森林荒廃率の低減
- 管理伐採技術の導入
- 火災の防止
- 燃料転換
- 素材転換
- 土壌侵食防止

5. 炭素プールとフロー
   5.1 主要な炭素プール
      5.1.1 バイオマス－樹木及びその他の植生
      5.1.2 枯死体及び土壌の炭素
      5.1.3 林産物
   5.2 主要な炭素フロー
   5.3 炭素プールの重要性

6. **データ収集及び分析**
   6.1 バイオマス及び枯死体
   6.2 土壌の炭素
   6.3 林産物
   6.4 サンプリングの程度と予測の正確さ

7. **炭素オフセットの決定と典型的カーブ**
8. **参考文献**

Book 2 記録シート 及び Book 3 指導マニュアル

セクション1 全般的な背景及び情報

1. **はじめに**
2. **プロジェクトの管理的事項**
   2.1 参加機関
   2.2 受け入れ可能性

3. **プロジェクトの記述**
   3.1 プロジェクトの記述
   3.2 受け入れ可能性の記述
   3.3 プロジェクトエリアの分類
   3.4 キャパシティ
   3.5 間接影響

セクション2　管理のカテゴリーに関する情報

4.　管理カテゴリーの記録シート

5.　炭素プールとフロー

5.1　リーケージとスリッページ

6.　データ収集と分類の手法（Method）

6.1　プロジェクトエリアのモニタリング
6.2　樹木インベントリ手法
6.3　他の植生のバイオマス/炭素インベントリ手法
6.4　枯死体のバイオマス/炭素インベントリ手法
6.5　土壌調査と土壌炭素の定義手法
6.6　木製品に蓄積された炭素の行方

7.　炭素フローの見積もり（projection）とオフセットの計算

7.1　プロジェクトケース
7.2　プロジェクトベースライン
7.3　プロジェクトにより得られる追加的（incremental）な炭素フロー
7.4　CO_2フローの定量化モデル

Book 4　監査員マニュアル

持続可能性評価

パートA　SGS事務所－事前スクリーニング

2.1　参加機関
2.2　受け入れ可能性
3.1　プロジェクトの記述
3.3　プロジェクトエリアの分類
3.5　間接影響

パートB　プロジェクトの事務所

3.2　追加性の記述
3.3　プロジェクトエリアの分類
3.4　キャパシティ

パートC　現地評価

3.5　間接影響

科学的方法論の評価

パートA　SGS事務所－事前スクリーニング

4.　管理カテゴリーの記録シート

5.　炭素プールとフロー

5.1　リーケージとスリッページ

6.　データ収集及び分析の手法

6.1　プロジェクトエリアのモニタリング
6.2　樹木インベントリ手法
6.3　他の植生のバイオマス/炭素インベントリ手法
6.4　枯死体のバイオマス/炭素インベントリ手法
6.5　土壌調査と土壌炭素の定義手法
6.6　木製品に蓄積された炭素の行方

パートB　プロジェクトの事務所

全般的項目

パートC　現地評価

6.1　リーケージとスリッページ

6.2　樹木インベントリ手法

6.3　他の植生のバイオマス/炭素インベントリ手法

6.4　枯死体のバイオマス/炭素インベントリ手法

6.5　土壌調査と土壌炭素の定義手法

6.6　木製品に蓄積された炭素の行方